

計画の目的

読書は子どものことばと心を育てます。子どもは読書活動を通して、ものごとを深く考え、様々な人の生き方を知り、意志や感情を伝え合うためのことばを身につけ、さらには必要な情報を選択して適切に活用する能力を培うことができます。

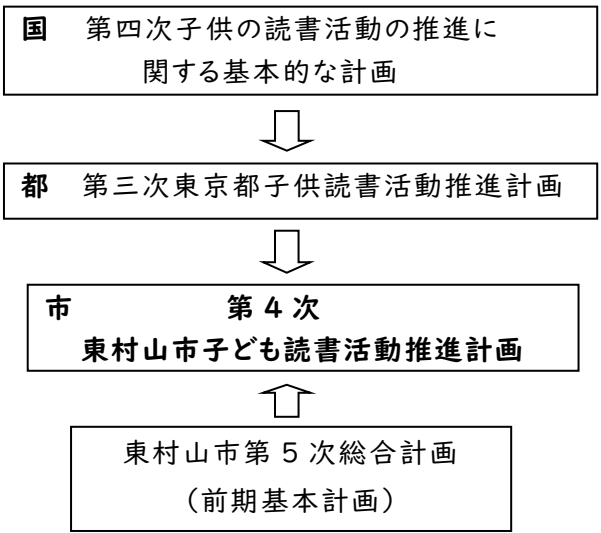
子どもが自主的に読書に向かうことができるように配慮しながら、読書の楽しさ・大切さを伝え、本に出会うための環境を整えることにより、子どもがよりよく生きていく力を育てることを目的としています。

計画の考え方

- ◎ 第1次・第2次・第3次計画の理念や目的、基本的な取り組みを継承しつつ、第3次計画の課題を踏まえ、今後5年間の方向を示したものです。
- ◎ 市民の皆さんや関係機関、行政の各所管が連携してつくる「人の輪」と、市内のいろいろな場所で読み聞かせをしたり、本を活用し合う「本の輪」を合わせて、「本と人の輪」の中で子どもの読書を推進していくことを目指しています。
- ◎ エスティーゼーブスSDGs、新型コロナウイルス感染拡大防止、社会状況の変化等に対応した取り組みができるようにつとめます。

計画の位置づけ

本計画は「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づいて、東村山市における子どもの読書活動の推進に関する施策の方向性と取り組みの体系を示すものです。



第4次 東村山市子ども読書活動推進計画<概要>

第4次計画期間:令和3年度~7年度



- ◎ 東村山市における子ども(0歳~おおむね18歳まで)の読書活動の推進に向けた総合的な計画です。
- ◎ 市民の皆さんや関連機関の皆さんのご意見を参考にしながらつくりました。
- ◎ 計画全文は市立図書館全館で貸出・閲覧できます。またホームページにも掲載しています。
- ◎ 市立図書館は当計画の事務局です。



東村山市立図書館

- 中央図書館 本町1-1-10 TEL394-2900
- 富士見図書館 富士見町1-7-35 TEL395-7241
- 萩山図書館 萩山町2-13-1 TEL393-3172
- 秋津図書館 秋津町2-17-10 TEL391-0930
- 廻田図書館 廻田町4-19-1 TEL392-2334
- HPアドレス

<https://www.lib.city.higashimurayama.tokyo.jp/>

東村山市子ども読書活動推進計画 コンセプト

子どもと本をつなぐ大人たちが連携し、「本と人の輪」の中で読書の喜びを子どもに伝える

★第1次計画(平成17年度～平成21年度)

★第2次計画(平成22年度～平成26年度)

★第3次計画(平成27年度～令和2年度)の主な成果と課題

<主な成果>

- ①市民協働による多様な事業の実施
- ②「子どもと本の人材バンク」の活用拡大
- ③学校図書館専任司書研修等学校図書館への支援
- ④授業での学校図書館活用の推進

<主な課題>

- ①学校図書館の更なる蔵書充実
- ②学校図書館専任司書の配置拡大
- ③学校図書館コンピュータシステム導入の検討
- ④外国につながる子どもや障害のある子どもの読書推進

第4次計画(令和3年度～7年度)概要

1. 推進体制

- ①行政内
- ②関連施設との協力体制
- ③市民参画・市民協働の体制

2. 乳幼児への取り組み

乳幼児の親子や園児が、市内のいろいろな場所で絵本に出会い、読み聞かせを通して交流ができる東村山版ブックスタート「子育て中にたくさん絵本と出会えるまち」づくりを更に推進

3. 市立小学校・中学校図書館の取り組み(重点事業)

<教育委員会>

- ①段階的な学校図書館整備のイメージ
 - ステップ1 蔵書の充実
 - ステップ2 学校図書館専任司書の配置拡大
 - ステップ3 コンピュータシステム導入
- ②教育委員会内で連携して学校図書館を支援

<学校>

- ①指導の重点に読書活動を位置づけ、「学習指導要領」「学校図書館全体計画」等に沿って学校全体で読書推進
- ②多様な子どもに対応できる蔵書の充実
- ③読むことが苦手な子どもが本に親しめるように紹介方法を工夫

4. 小学生への取り組み

5. 中学生への取り組み

6. 高校生(おおむね16～18歳)への取り組み

市立図書館、小学校、中学校、児童館、児童クラブ・育成室等がそれぞれの役割に応じて蔵書の整備やおすすめ本の展示、読み聞かせ等の読書活動、課題解決のための調べ方の紹介等により、各年代に合わせた取り組みを実施

7. 読書活動や図書館利用がしにくい子どもへの取り組み(重点事業)

- ①多様な子どもに対応できるように、大活字本、LLブック、外国語の本などの蔵書を整備
- ②特別支援学級や障害児関連施設への特別貸出
- ③本への集中が難しい子どもが読書を楽しめるように、補助ツールや選書の工夫等で支援

8. 東村山の特色を活かした取り組み

- ①いのちの大切さ、人権に関する本の紹介
- ②紙芝居の充実
- ③くめがわ電車図書館への支援

9. PRや啓発のための取り組み

広報紙やホームページなど様々な機会をとらえて、子どもの読書の大切さをPR

*具体的な取り組み内容は、計画本体をご覧ください

ひまなときも

がんばっているときも

しんどいときも

むずかしいことをしらべたいときも

らぶらぶのときも

やるきがでないときも

まじめにじんせいをかंगाえたいときも

本は と・も・だ・ち

